



出町ゆかりだより

日本共産党
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり

連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.74 2017年9月

国がすすめる国民健康保険（国保）の都道府県単位化は、来年4月から実施されます。国は保険料の算定方式や減免制度について、市町村独自に決めてよいとしています。しかし、大阪府は府が決めたい方針です。また、保険料が高くなるため、市が行なっている一般会計から国保会計への繰り入れの解消を迫り、方針に従わない市町村への補助金の削減も検討しています。国の方針では一般会計からの繰り入れの解消を市町村に強制していません。市町村

大阪府は市町村独自の保険料、減免制度を認めるべき

独自の保険料や減免制度の継続など 強く求めていく必要があります。

ほとんどの世帯が
国民健康保険料値上げに

減免制度の実施数と加入世帯の減免率

高槻市	26,540 ^{世帯}	50%
大阪市	50,075 ^{世帯}	10%
堺市	8,667 ^{世帯}	6.5%
島本町	45 ^{世帯}	1%

国民健康保険料(医療分)

	均等割額(人数割)	平等割額(世帯割)	所得割率
高槻市	7,248円	50,123円	7.04%
吹田市	13,216円	52,039円	8.40%
島本町	28,320円	30,600円	8.88%
府の試算	34,970円	24,976円	8.79%

大阪府は2月、一府内統一保険料の仮算定を発表しました。上の表で、府の試算と2016年度の高槻市と隣の市町村との保険料を比べてみました。高槻市の保険料は、収入の少ない世帯や人数の多い世帯に低くしています。高槻市の医療分

の基本料金の合計は5万7371円。府の試算より2575円低くなっています。そのため、府内統一保険料になれば、収入が少ない人も値上げになりません。所得にかかわらず、府の試算より保険料率は高槻市よりも値上げになります。所得にかかわらず、府の試算より保険料率は高槻市よりも値上げになります。所得にかかわらず、府の試算より保険料率は高槻市よりも値上げになります。

大阪府の一方的な改悪を許さず、高槻市の今までの良さを生かすべきです。

9月議会日程

- 9月6日(水) 本会議／提案理由説明
- 8日(金) 本会議／質疑
- 12日(火) 福祉企業委員会
文教市民委員会
- 13日(水) 都市環境委員会
総務消防委員会
- 25日(月) 本会議／採決、一般質問
- 26日(火) 本会議／一般質問

決算審査特別委員会日程

- 10月16日(月)
 - 17日(火)
 - 19日(木)
 - 23日(月)
- の4日間(18、20日は休会)
24日(火) 予備日

ぜひ傍聴をお願いします。

※いずれも午前10時開会です。



図書館のあり方で切実な要望

8月9日、図書館協議会が開かれました。移動図書館の休止など、市民の関心も深く、9人の傍聴がありました。

市の提案「まちごと子ども図書館」から「まちごと図書館」へ

再開の要望が出ていた移動図書館「きぼう号」について、市は「運転手などの様々な事情で、再開のめどがたっていない。市としても努力はしているが、なかなか困難な状況」、「まちごと子ども図書館」から「まちごと図書館」へと、公民館等の施設で、予約本の貸し出しや返却サービスを実施する。(週1回程度、連絡車が巡回)・公民館等に図書館の本を置く。読書支援センターの電話・FAXなどで、図書予約の受付、資料案内や読書相談をするという案が提示されました。

移動図書館の代わりにはならない

委員からは「あるものを利用するというところからみれば、公民館の利用はいいのではな

いか、これをきっかけに公民館と図書館の連携、また公民館の役割が変わってくるかもしれない」



豊橋市のこども発達センターへ視察に行きました

日本共産党市会議員団は8月17日豊橋市に視察に行きました

た。

現在、目に見える障がいだけでなくよくみていかなないと解らない発達障害も増えていきます。早期に見つけることによって、保護者や周りの人の支援のありかたも違ってきます。

豊橋市では、「お子さんのこんなことが気になっていませんか」とよびかけ、言語や聴覚・

児童精神科・整形外科・歯科などの発達障害を早期に見つけ、診断、治療やリハビリ、通園事業などに結び付ける取り組みをしています。これを、一か所で見ることができると、市立の「こども発達センター」を2010年に開設しています。「子ども発達センター」には児童精神科・小児科・歯科・

れない」「公民館で予約本の受け渡しができるというが、それは図書

館ではない、人の配置は必要」「これを移動図書館の代替えとする

のは、受け入れられない」「図書館7館構想を実現してほしい。上牧・五領地域に図書館の設置を」「この内容で『まちごと図書館』というネーミングはおかしい」など、意見が出ました。市の案は採択されず、引き続き、議論してい

くことになりました。市として、もっとたくさんの方の声を聞くこと。移動図書館の再開に向けてどう考えているのか、具体的な提案が必要です。